

令和5年度 学校評価アンケート（7月結果：教職員）

番号	質問事項	4. よくあてはまる	3. だいたい	2. あまり	1. あてはまらない
1	学校教育目標、重点目標が共通理解され、職員1人1人がその具現化に努めている。	100%			
2	教育課程は、学習指導要領の趣旨に基づき適切に編成されている。	100%			
3	各教科等の年間指導計画が適切に作成されている。	100%			
4	各教科等の授業時数は確保されている。	93%			
5	日課表、週時程は適切である。	90%			
6	学年・学級目標が設定され、その達成を目指して学年・学級経営が行われている。	100%			
7	学年・学級経営の評価が計画的に行われ、学年・学級経営の改善・充実が図られている。	100%			
8	校務分掌は、適材適所を考慮し、適切に分掌されている。	87%			
9	校務の推進では、主任を中心に組織の機能が発揮され円滑な体制で進められている。	100%			
10	各委員会(企画委員会・生徒指導・教育相談等)は機能的・効果的に運営されている。	100%			
11	職員会議は機能的・効果的に運営されている。	93%			
12	学年会・教科会は機能的・効果的に運営されている。	100%			
13	全職員の共通理解のもと、研究主任を中心に計画的・組織的に研究・研修・実践がなされている。	100%			
14	各種研修会等の研修成果が教育実践に生かされている。	97%			
15	校舎内外の施設・設備の点検を定期的に行い、適切な安全管理が行われている。	100%			
16	安全指導の徹底並びに生徒の危機管理能力の向上に努めている。	100%			
17	養護教諭・保健主事を中心に、保健教育・保健管理並びに健康相談活動が適切に行われている。	100%			
18	学校便り等を通して、生徒の活躍や学校の様子など、保護者や地域への情報発信が適切に行われている。	97%			
19	保護者・PTAや地域等との連携が図られている。	100%			
20	各種文書の処理・管理や学校が保有する個人情報等の管理が適切に行われている。	100%			
21	学習規律(1分前着席・黙想・座る姿勢・学習の準備・片づけ等)の指導が共通実践されている。	97%			
22	「与那原中授業スタンダードⅡ」を意識し、めあてを提示しまとめ・振り返りの時間を確保し実施している。	100%			
23	「与那原中授業スタンダードⅡ」を意識し、思考力・判断力・表現力等を育むため、指導方法の工夫・改善(話し合い、交流、発表、考えを書く、実験する等)を行っている。	100%			
24	視覚機器やコンピュータ等、教材・教具を活用し指導方法の工夫・改善を図っている。	97%			
25	指導と評価の一体化(目標の提示～理解状況の把握～指導の改善)を図り、生徒に対し丁寧な説明を心掛けている。	100%			
26	「立志ノート」の意義について理解し、共通実践ができています。	63%			
27	週単元テストやチャレンジテストの意義について理解し、共通実践ができています。	83%			
28	沖縄県学力到達度調査、全国学力・学習状況調査、標準学力検査等の結果が活用されている。	97%			
29	命の大切さや思いやり、社会のルールなどについて、指導を行っている。	100%			
30	道徳の時間は、年間計画に基づいて学年で共通理解し計画的に取り組み実施している。	97%			
31	3年間を見通した系統的・計画的な進路学習・指導が行われている。	100%			
32	各学年、キャリア教育プログラムに基づき、各教科・領域等においてキャリア教育が推進されている。	100%			
33	総合学習の時間は、課題解決や探求活動に主体的に取り組む態度の育成が図られている。	100%			
34	各学年の学習課題(内容)や実施時期は適切に見直しを進めている。	100%			
35	行事は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて実施時期を考慮しながら精選されている。	100%			
36	生徒会活動(生徒会本部、中央委員会、各種委員会等)は、学級活動と連動して活発に取り組んでいる。	100%			
37	校内委員会や特別支援教育コーディネーター等、校内体制が整備され、機能している。	100%			
38	特別な支援を要する生徒の個別の支援計画・指導計画を作成・活用し、きめ細かな指導が行われている。	100%			
39	朝の読書・放送読書等、読書指導の取組は充実している。	83%			
40	学習情報センターとして、図書館が計画的に活用されている。	93%			
41	生徒指導体制(問題行動や不登校、途中登校等への指導・支援など)が確立され、機能している。	77%			
42	挨拶・身なり指導等、基本的な生活習慣の確立について、共通理解・共通実践ができています。	83%			
43	生徒個々の理解と受容に努め、信頼関係を構築しながら生徒への指導・支援に努めている。	100%			
44	家庭や地域、関係機関との連携を図りながら指導・支援が行われている。	100%			
45	スクールカウンセラー等の活用も含め、教育相談体制が確立され、機能している。	100%			
46	清掃指導がしっかり行われ、生徒の清掃への取組状況もよい。	80%			
47	環境美化に努め、生徒にとって居心地の良い環境が整備されている。	97%			
48	掲示教育が充実している。(学校～学年～学級の掲示板が計画的・効果的に活用されている。)	97%			
49	部活動の活性化が図られている。	100%			
50	部活動の適正化(一部活デー、土日の休養日等)が図られている。	93%			